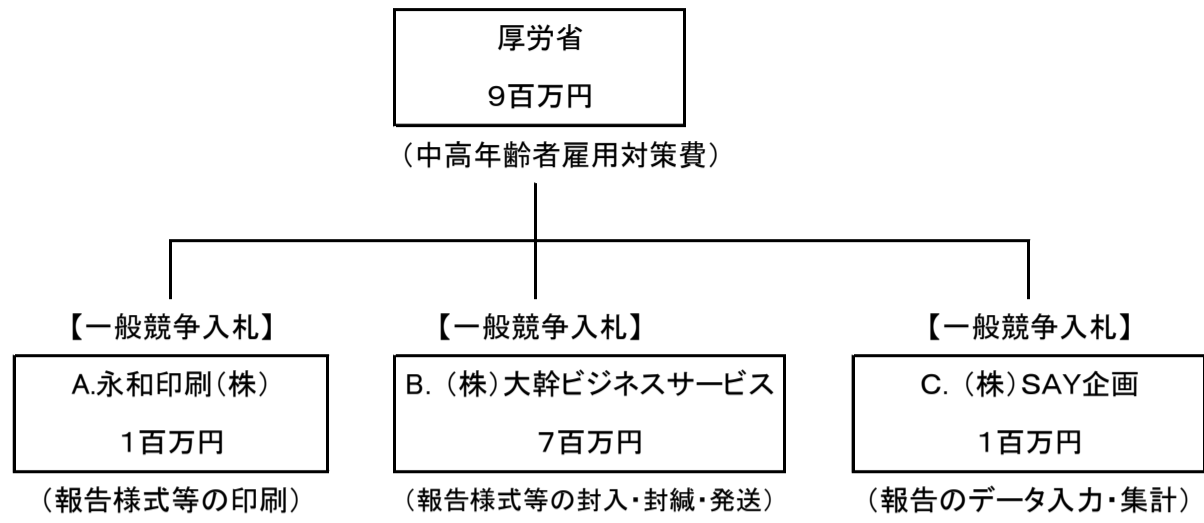


平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	中高年齢者雇用対策費	担当部局庁	職業安定局高齢・障害者雇用対策部	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和40年度(開始)・終了年度未定	担当課室	高齢者雇用事業室	高齢者雇用事業室長			
会計区分	一般会計	施策名	II-1-3 高齢者、障害者、若年者等労働者の特性に応じ、就労支援や失業の防止を図る				
根拠法令(具体的な条項も記載)	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第52条	関係する計画、通知等	高年齢者等職業安定対策基本方針(平成21年4月1日厚生労働省告示第252号)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律第52条に定める事業主の定年及び継続雇用制度の状況その他高年齢者の雇用に関する状況に関する厚生労働大臣に対する報告を適切に受けることにより、企業の実態の把握、事業主への指導等を的確に実施する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	事業主は毎年6月1日の状況を高年齢者雇用状況報告書により報告しなければならないこととなっており、そのための報告様式等の印刷及び集計等の経費。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	11	21	22	17	17
		補正予算					
		繰越し等					
		計	11	21	22	17	17
		執行額	7	11	9		
	執行率(%)	59.7%	50.8%	43.4%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	法令で定められた調査の集計等の経費であり、定量的な成果目標を設定することが困難である。	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	法令で定められた調査の集計等の経費であり、定量的な活動指標を設定することが困難である。	活動実績(当初見込み)				( )	( )
単位当たりコスト	法令で定められた調査の集計等の経費であり、単位あたりコストを算定することが困難である。	算出根拠					-
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	印刷費	2.0	2.0	・高年齢者雇用状況報告の報告企業数の実績増加に伴う増			
	封入・封緘・発送	15	15				
計	17	17					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>高年齢者雇用状況報告のデータ入力・集計業務については、平成23年度にハローワークシステム（高年齢者・障害者雇用状況報告事務処理）が新規導入されることにより、本省内職員の作業のみで業務遂行が可能となったため、平成23年度以降は予算要求せず。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>中高年齢者雇用対策費は概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
—			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.永和印刷(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	印刷費	1			
計		1	計		0
B.(株)大幹ビジネスサービス			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	封入・封緘・発送費	7			
計		7	計		0
C.(株)SAY企画			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	データ入力・集計	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	永和印刷(株)	高齢者雇用状況報告様式等の印刷	1	10	81.0%

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)大幹ビジネスサービス	高齢者雇用状況報告様式等の封入・封緘・発送	7	6	73.6%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)SAY企画	高齢者雇用状況報告のデータ入力・集計	1	14	25.9%